

**裏 紫都子が語る 『大坂ゆかりの人々』**

渡来文化が定着した古代から反体制派の牙城であった中世。大坂は反骨と創意工夫の独立精神に満ちた町です。  
水の都は江戸時代には天下の台所と謳われ、学問、芸術の都に。維新の苦難を乗り越えて近代化に努めた人々。  
大坂ゆかりの群像を追います。

**期 間:**2021年6月23日～  
2022年2月23日(2月23日は祭日)  
(第4水曜日、7月は第1水曜 10月は第4土曜日)  
8月は休講 全8回

**講義時間:**午前10時～11時45分

**受講料:**13,000円

**定 員:**50名

**会 場:**茨木市(福祉文化会館)



**講師紹介:**裏 紫都子 先生  
奈良女子大学文学部卒 大阪府立高校教諭、私学・東大寺学園  
認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ 歴史文学講師  
著書

「大阪文学散歩Ⅱ・Ⅲ(共著)」・「文学散歩 京都編(共著)」関西書院刊  
「紀州街道(共著)」向陽書房刊・「當麻寺古寺巡礼シリーズ(共著)」淡交社

**五代 友厚**

## 日程・テーマ・講義概要

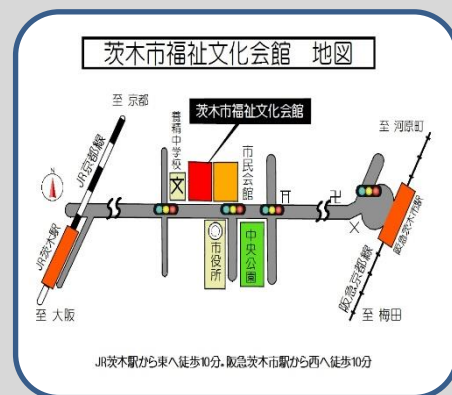
回	講座日	テーマ・講義概要
1	6月23日 (水)	仏教受容となには 物部守屋と聖徳太子・河内六大寺と柏原・弓削道鏡 VS 和気清麻呂 (和気堀)
2	7月7日 (水)	海と大川に生きる(住吉大社と神功皇后伝承、後鳥羽と家隆、文学の中の渡辺党)
3	9月22日 (水)	南河内は反骨精神の砦—南朝を支えた人々・楠党、応仁の乱深刻化の元凶・畠山義就
4	10月23日 (土)	本願寺王国と自由都市の群 (石山本願寺と平野、久宝寺、堺) 海外貿易と死の商人が巨富を築く石山本願寺の主たち、蓮如から顕如、 教如まで茶室は武器取引の商談の場—千利休、今井宗久
5	11月24日 (水)	道頓堀の開削・日本のブロードウェイの誕生(成安道頓、安井道ト・近松 門左衛門・坂田藤十郎・竹本義太夫)
6	12月22日 (水)	文人たちの群 大坂俳壇と井原西鶴・大坂蕉門・上田秋成・与謝蕪村
7	1月26日 (水)	文化・学問の都・大坂 懐徳堂と適塾の人々 緒方洪庵・中井履軒・ 山片蟠桃・木村蒹葭堂
8	2月23日 (水、祭日)	産業都市大坂 銅の泉屋(住友)・五代友厚・関 一・ 別子銅山、築港、 新淀川開発と大大阪

### 「大坂ゆかりの人々」 受講申込書

FAX : 06-6151-4462 (切らずにこのまま FAX してください)  
 申込受付: 2021年4月20日から (定員になり次第締め切ります)

### アクセス

ふりがな		□ 男・□ 女
氏名		
現住所	〒	
電話	携帯:	



※電話番号は、緊急時、連絡用として使用しますので必ずお書きください。

認定 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

お問い合わせ

〒560-0021 豊中市本町1丁目3-19 長尾第一ビル2F

TEL: 06-6151-4461 FAX: 06-6151-4462

E-mail: info@oncc.jp URL: https://oncc.jp/

講座担当  
前田 090-3273-3840

